

スクール・ポリシー

令和4年3月策定

■ 教育目標

心豊かな人間性と、創造性を兼ね備えた実践的な産業人の育成を図る。

◆ グラデュエーション・ポリシー（GP） 『育てたい生徒像』

- ・ 普通教科の基礎学力と工業科目に関する専門的な知識と技能を身に付け、主体的に課題解決に取り組むことができる生徒
- ・ 相手を思いやる謙虚な心と望ましい人間関係を構築できる力を持ち、社会のルールに基づいて、主体的に判断して行動することができる生徒
- ・ 望ましい勤労観や職業観を身に付け、技術とコミュニケーション能力のある産業人として地域社会に貢献できる生徒

◆ カリキュラム・ポリシー（CP） 『生徒をどう育てるか』

- ・ ICT 機器を活用した分かりやすい授業で基礎基本の定着を図り、検定取得に向けて個別指導を行うなど、学習意欲を高めるための個別最適化した学びを推進
- ・ 授業や生徒会活動等のなかで生徒が協働して学ぶ場面を意図的に設定し、課題解決に向けた探究的な学びを推進
- ・ ものづくり教育、インターンシップやアルバイト、地域人材による講演会等をとおしてキャリア教育及び就職支援を推進し、生徒の進路実現能力を育成

◆ アドミッション・ポリシー（AP） 『どんな生徒を待っているか』

- ・ ものづくりやコンピュータの操作に興味があり、将来、産業人として地域の発展に貢献したいと考えている意欲のある生徒
- ・ ルールやマナーを守りながら卒業をめざして仲間と楽しい学校生活をおくり、信頼される大人になるために人間的に成長したいと考えている生徒
- ・ 進路目標達成のため、積極的に資格や検定の取得をめざし、学力や技術、コミュニケーション能力を身に付けたいと考えている生徒